

私が好きなのは世界最強の少年！

DOJIN

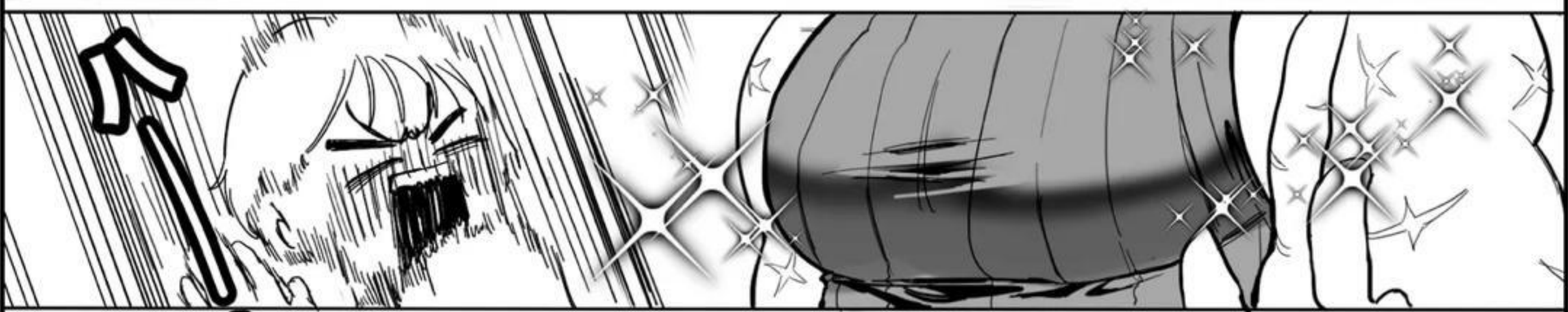
Product is only a Fanart
Characters in the Dojin
doesn't belong to me

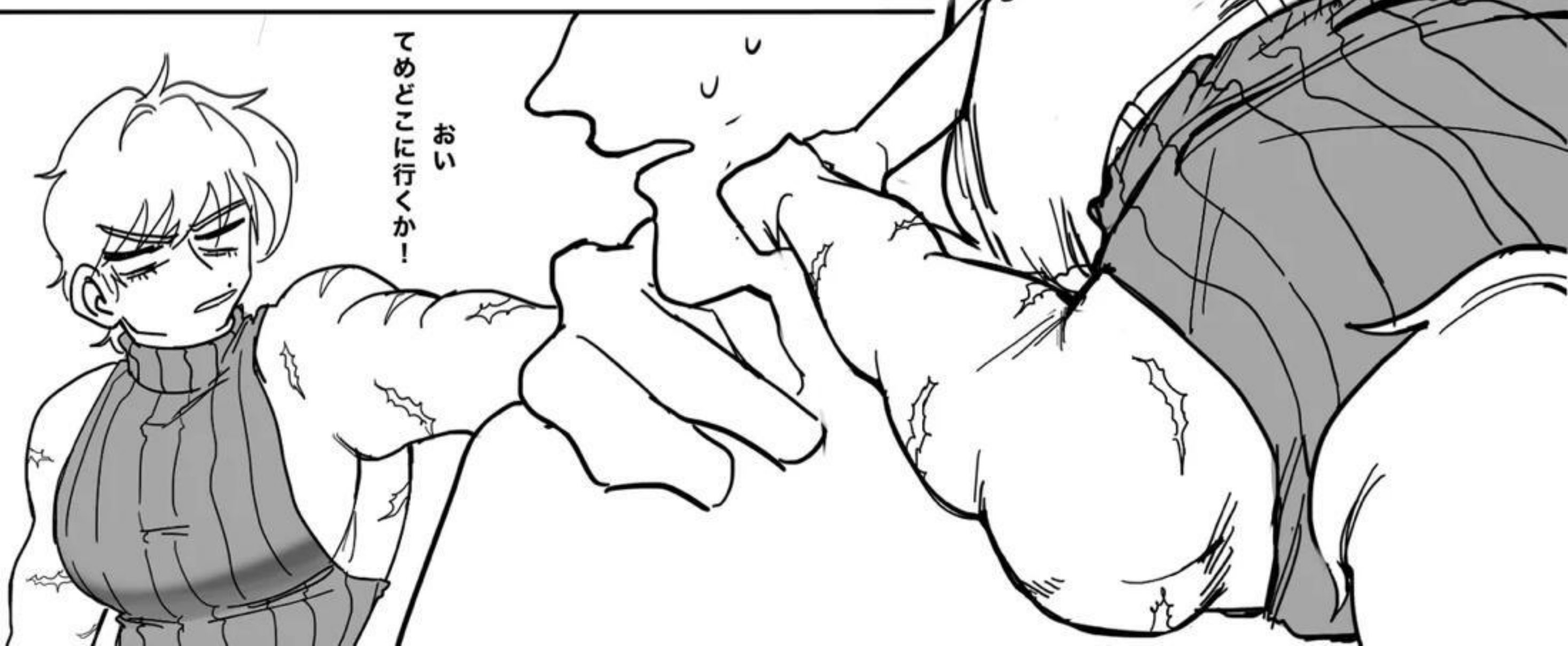
製品はファンアート
のみです
同人誌のキャラク
ターは私のものでは
ありません

日本語のことはよくわからないし、翻訳
のコラボレーターもいないので、自分で
やらなくてははいけません。
同人誌に文法ミスを見つけたらご容赦
くださ



その日、バキさんに動物園に出かけてもらいました





ああルミナ！それ
は白いライオン

ダラ

これ本当に恥ずかしい
今は彼を見ていません！

ダラ

あーどこ？

しかし
ちょっと混雑ね

他の動物を見に行
こう、バキさん

残念ながらね

私は本当に白いライオンをやりたいかった
バキさんにこれのためにたむろするよう
に頼んだ…



パンッ

バキさん？

私たちはライオンのために
ここに来ますよね？
だから私たちは白いラ
イオンを見るでしょう

お！ライオンが見えます

！

！

！



足が何かにぶつかっただけで、
靴が彼の服を汚したくない

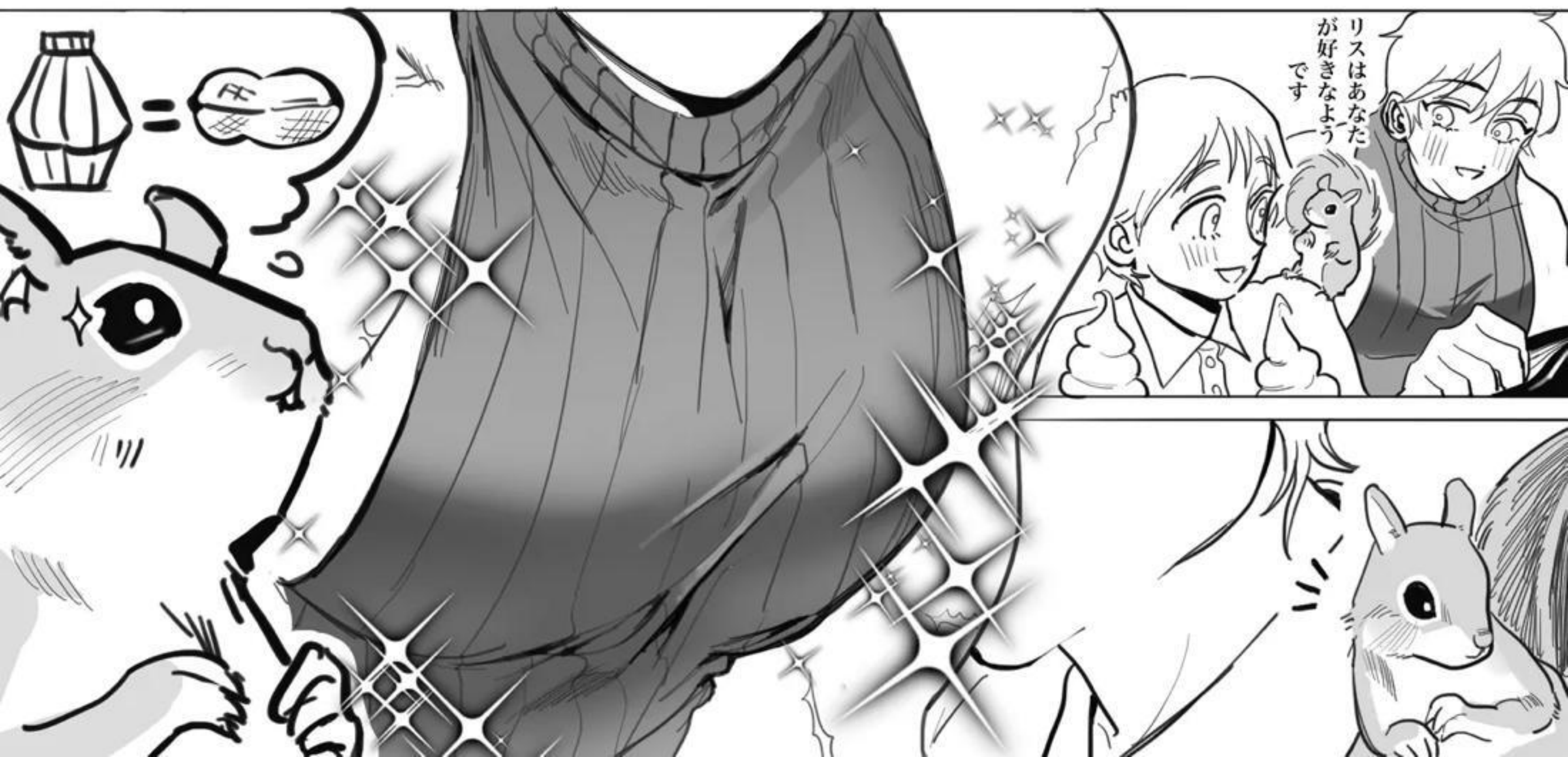


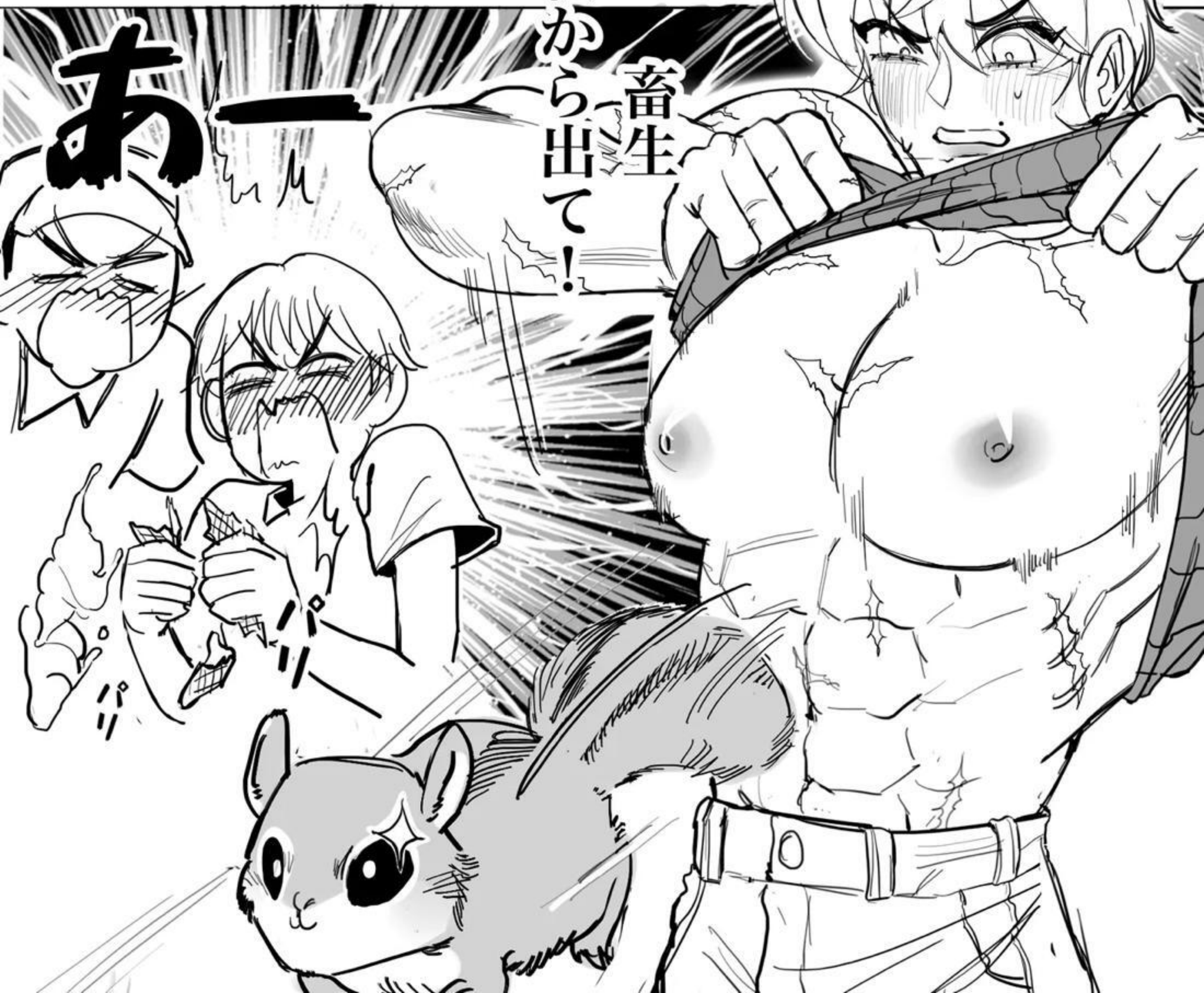
それらは4つあり、
彼らは本当にでかい

えー本当にか



どうしたルミナ？

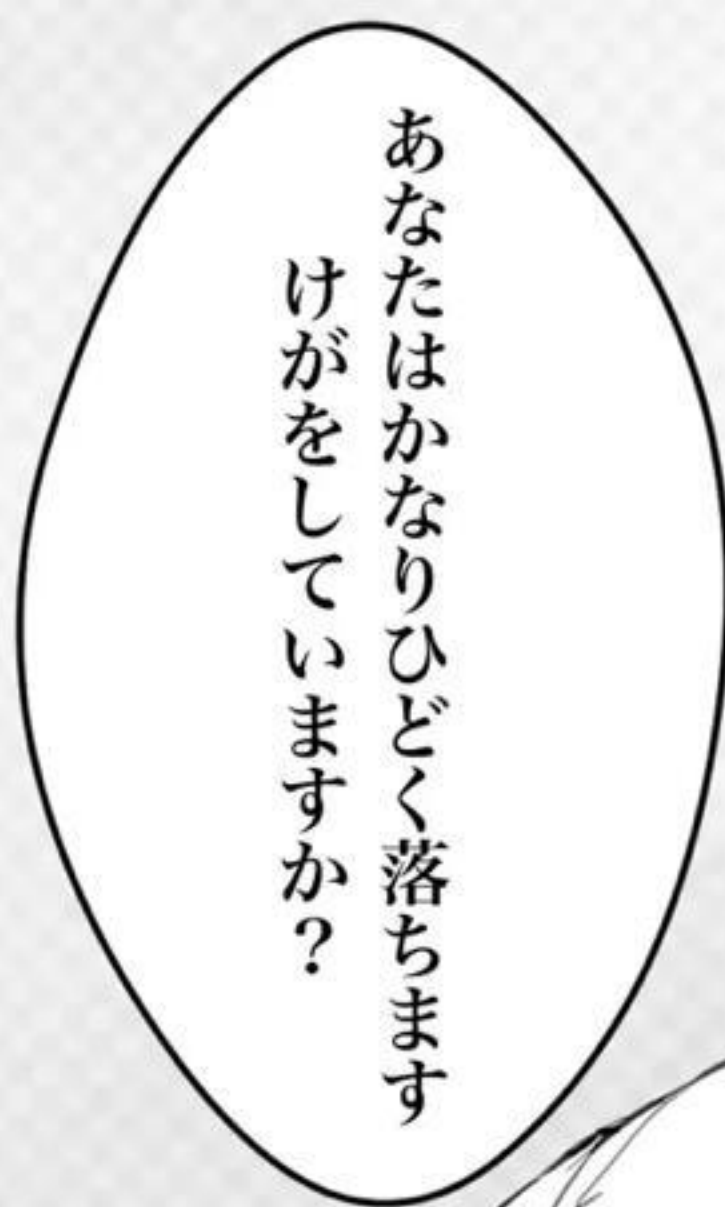








ア
ッ
ッ
ッ



あなたはかなりひどく落ちます
けがをしていますか？



君の鼻は出血

レストランの中







ほぼ私の駅まで
もっと寝る必要は
ないねえ

バキさん本当に優しいね
彼は私が暗闇の中で一人で
家に帰るのではないかと心
配していたので、彼は私と
同じ駅で降りて私と一緒に
家に帰ってから彼の家に行
くことにしました。

バキさんは強いだけでな
くとてもかっこいいです

彼はいつも一生懸命トレーニ
ングし
強いと戦う強くなり続け、決
してあきらめない

本当に立派です
人生はいつも彼に挑戦しますが、
バキさんはまだ彼自身の強い美し
さを持って

本当に美しい

さわりたい



近づきたい
触りたい



ピング・ポング

「次は ***** ですよ
右側のドアが開きます
荷物を電車の中に置いて
たままにしないように
注意してください。」



キスしたい



いやいやいやー！
駄目ですよルミナ
起きています
バキさんはあなたの友達です

その夜

終了しました

昨日バキさんに出かけ
てもらいうぐきだった

明日学校に行かなければ
疲れた！





あー

なぜあなたは私の
心にとらわれてい
るのですか？



私が好きなのは世界最強の少年！

